（別記様式1号）

令和７年度手話言語及び情報コミュニケーション施策推進事業

提案書提出届

令和　　　年　　 　月　　 日

広島県知事　湯﨑　英彦　様

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  | 〒 |
|  | 所在地 |  |
|  | 商号または名称 |  |
|  | 代表者職氏名 |  |

「令和７年度手話言語及び情報コミュニケーション施策推進事業」について、次のとおり提案します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 担当者連絡先 | 所　　属 |  |
| 役　　職 |  |
| 氏　　名 |  |
| 電話番号 |  |
| Eメール |  |

（別記様式2号）

令和７年度手話言語及び情報コミュニケーション施策推進事業提案書

１　運営体制

(1) 団体における本事業を行うにあたっての基本的な考え方を記載すること。

|  |
| --- |
| ・障害福祉に関係する事業の実施状況（実施年及び実施期間・対象者・実施内容）や、知見やノウハウとそれをどのように活かすのかについて記載すること。また、個人情報保護の取組についても記載すること。 |

(2) 団体の組織及び執行体制の概要（とりわけ当該業務に関係する部署）について記載すること。

|  |
| --- |
| ・団体の組織、主な活動内容  ・そのうち当該業務への従事計画（業務内容、人員等配置等） |

２　企画内容

　（1）イベント内容企画・運営業務

|  |
| --- |
| ・イベントの内容、構成、レイアウトの工夫、出演者等  ・来場者200人以上を達成すること及び「手話が言語であること」や「障害にも様々な特性があり、障害の特性に応じた意思疎通手段があること」の周知のための工夫を記載すること。 |

　（2）普及啓発・広報業務

|  |
| --- |
| ・普及啓発・広報媒体について、内容、構成、レイアウト等  ・イベント及び「手話が言語であること」や「障害にも様々な特性があり、障害の特性に応じた意思疎通手段があること」の周知のための工夫を記載すること。 |

　（3）本業務の目的に応じたその他の提案

|  |
| --- |
| 条例制定の目的や理念について県民の理解と関心の増進を促すため効果的な企画があれば提案すること。 |

（別記様式3号）

見積書

見積額　　　　　　　千円

【見積内訳】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 積算根拠 | 金額(円) | 備考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 | |  |  |

※１　事務局人件費については，「給料」「賃金」「手当」「保険料」等と詳細に記載すること。

※２　見積内訳の金額欄は円単位，見積額は千円未満切捨で記載すること。